



1. 迎え地藏尊
助松町三丁目 12
助松墓地中央の西奥



2. 六地藏尊
助松町三丁目 12
助松墓地入口北側



3. 童地藏尊
助松町三丁目 8-7
和泉乳児院入口横

いわれ
新川で拾い上げた地藏の頭を自宅で祀っていた方が嫌ってこの通所に社を建てその頭と地藏尊一体をお祀りした



5. 交通安全地藏尊
助松町二丁目 2
専称寺門前の南側



6. 水子地藏尊
助松町二丁目 2
専称寺内

いわれ
同境内に下部のものも合祀されている
中地藏尊(もと紀州街道新田中本陣)
千駄地藏尊(もと下泉町閑筆住宅内)



7. 蓮池地藏尊
助松町一丁目 1
南海本線北助松駅北一番踏切の南西角



8. カタカナ地藏尊
東助松町四丁目 6
南海本線北助松駅南一番踏切の南東角



9. 安全地藏尊
条南町 7
条南長寿園入口南側

いわれ
昭和の終わり頃、条南町自治会が建てた
お地藏さんで老人会の方々が世話されている



10. 破産地藏尊
松之浜町二丁目 34
松之浜二号公園入り口南側

いわれ
赤煉瓦の筒と珍しい木彫りの地藏が北向きに鎮座 昔 山手の某大邸に安置されていた 月夜の晩になると「海が見たいー海が見たいー」と言われたので昭和9年 台風が去った秋の月夜の晩に地藏を背負い急ぎ急ぎながら 海辺の松の根元に安置したが 昭和25年の台風で決壊し 現在の場所に移された 未明に静かに祈願すればご利益が顕著と言われている



11. 千歳地藏尊
小松町 10
小松町自治会館東



12. 地藏尊
春日町 20-8
春日墓地入口、花店の北側



4. 助松延命地藏尊
助松町三丁目 2
紀州街道筋、富田林・泉大津線の北側

いわれ
助松の南隣の村境近くで、外から来る病気が災難などを防ぐ為に祀った

地図①

お地藏さんは仏様の代わりに私達を救ってくださいます
どの世界にいても姿を変えて つねに私達のそばにいてくれるのです



地図②

地図②は裏面です



- 凡例**
- ⌌ 神社
 - ⌌ 寺院
 - ⌌ 幼稚園
 - ⌌ 保育所
 - ⌌ 学校
 - ⌌ 郵便局
 - ⌌ 病院
 - ⌌ 警察署
 - ⌌ 消防署
 - ⌌ 公官署
 - その他



41. 中央東雲町安全地藏尊
東雲町 10
泉大津中央線沿



40. 安産地藏尊
旭町 13
あびこ道沿い

いわれ
あびこ道沿で この辺の商店主さん達が子供の安全と健やかな成長を願ってお祀りした



39. 地藏尊
旭町 6-3
大津毛織工場の西、旭小学校北門近く

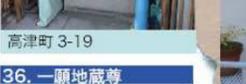
いわれ
昔 旭小学校近くに沼があり 修行中に亡くなった行者を祀った



38. 蛸八雲地藏尊
旭町 3-8
アルガタワー南側、あびこ道を南に入る



35. 三和地藏尊
高津町 3-19



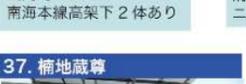
32. 辨天地地藏尊
清水町 12-4



36. 一願地藏尊
式内町 10
南海本線高架下 2 体あり



33. 延命地藏尊
清水町 4-4
ニシダシン工場北西角の裏側



37. 楠地藏尊
旭町 18
アルガタワー南側
あびこ道沿い



34. 地藏尊
汐見町 65
新田運送敷地内



31. 南無地藏尊
戒町 8-15
観海山観音堂内

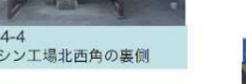


30. 地藏尊
上之町 4-29
七曲り、長尾織維工業内

いわれ
昔、津波に流された地藏尊を見つけ、持ち帰って祀っている



29. 開運子安地藏尊
下之町 2-6
阿弥陀寺門前



28. 西之町地藏尊
西港町 1-4
浜街道筋、天理教大津分教会西側



26. 地藏尊
戒町 11-13
慈眼寺門前



24. 脳天地地藏尊
神明町 2-1
長生寺内、運上地藏尊ともいう



22. 本町地藏尊
本町 8-12
浜街道筋



27. 旭橋地藏尊
戒町 12-3



25. 開運地藏尊
本町 1-19
来迎院門前



23. 板屋町地藏尊
東港町 6 26
のこぎりホール横



19. 延命地藏尊
菅原町 11-6



21. 上市町地藏尊
神明町 6-2
浜街道筋の中橋を渡った東側



20. 栄地藏尊
菅原町 9

いわれ
大正時代始め大津村全域に赤痢が流行した。そこで養生所に預けてあった地藏尊をお返し頂き町内にお祀りし、おきさんを呼び町内三ヶ所で三台の数珠くり勧請をし、町内一円に線香をくすへ祈願したところ病人は出なくなりました。それ以来毎年地藏尊には数珠くりをされている



14. 延命一願地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内の花店の横側



17. 立江地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内



15. 六地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内、18 体並んでいる



16. 春東地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内、一願地藏尊より北へ



13. 辻地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内の三叉路の角



14. 延命一願地藏尊
春日町 20-8
春日墓地内の花店の横側

泉大津のお地藏さん

2022年版



42. 桶子安地藏尊

東助松町二丁目 10
北助松商店街南側
いわれ
地藏尊に夫婦でお参りして、おむすびとたくわんを頂きお地藏尊をお借りして帰る。自宅で赤い座布団を敷いて祀ると子供が寝る。借りた地藏尊を抱いて寝ると寝かるといふ言い伝えもある



44. 三宝地藏尊・45. 長命地藏尊

森町一丁目 3-25
いわれ
古くから在り。ここにお参りすると長生きできるといふ伝えがある



47. せきの地藏尊 (左)

森町一丁目 11
三叉路東側
いわれ
咳の地藏尊とも言われ百日咳や喘息を治してくれると他の市町村からお参りに来る人もいる



48. 辻 子安地藏尊 (右)

森町一丁目 11
せきの地藏尊と仲良く一つの祠に同居



49. 北曾根地藏尊

曾根町一丁目 10
自動車工場前三叉路の角



50. 光龍寺内地蔵尊

曾根町 3
光龍寺内



51. 南曾根子安地藏尊

曾根町二丁目 8
大連寺門前に二休ある
左：地藏尊、右：観世音菩薩



52. 池園町延命地藏尊

池園町 10
池園町公園南東角



53. 二田地蔵尊

二田町 3-11
いわれ
昔、辻々にあった地蔵を集めて祀った泉大津市ふるさと文化遺産「二田村硯石造物群」



54. 仲よし地藏尊

寿町 13-5
市営住宅の公園に祀られている「仲よし子供会」と記載あり



55. 宮 子安地藏尊

北豊中町一丁目 1
泉大津中央線沿い、泉大津高校南西角



43. 子安地藏尊

千原町一丁目 3
観音堂東前 三体あり



46. 子守地藏尊

森町二丁目 15
長命地藏尊の筋向い



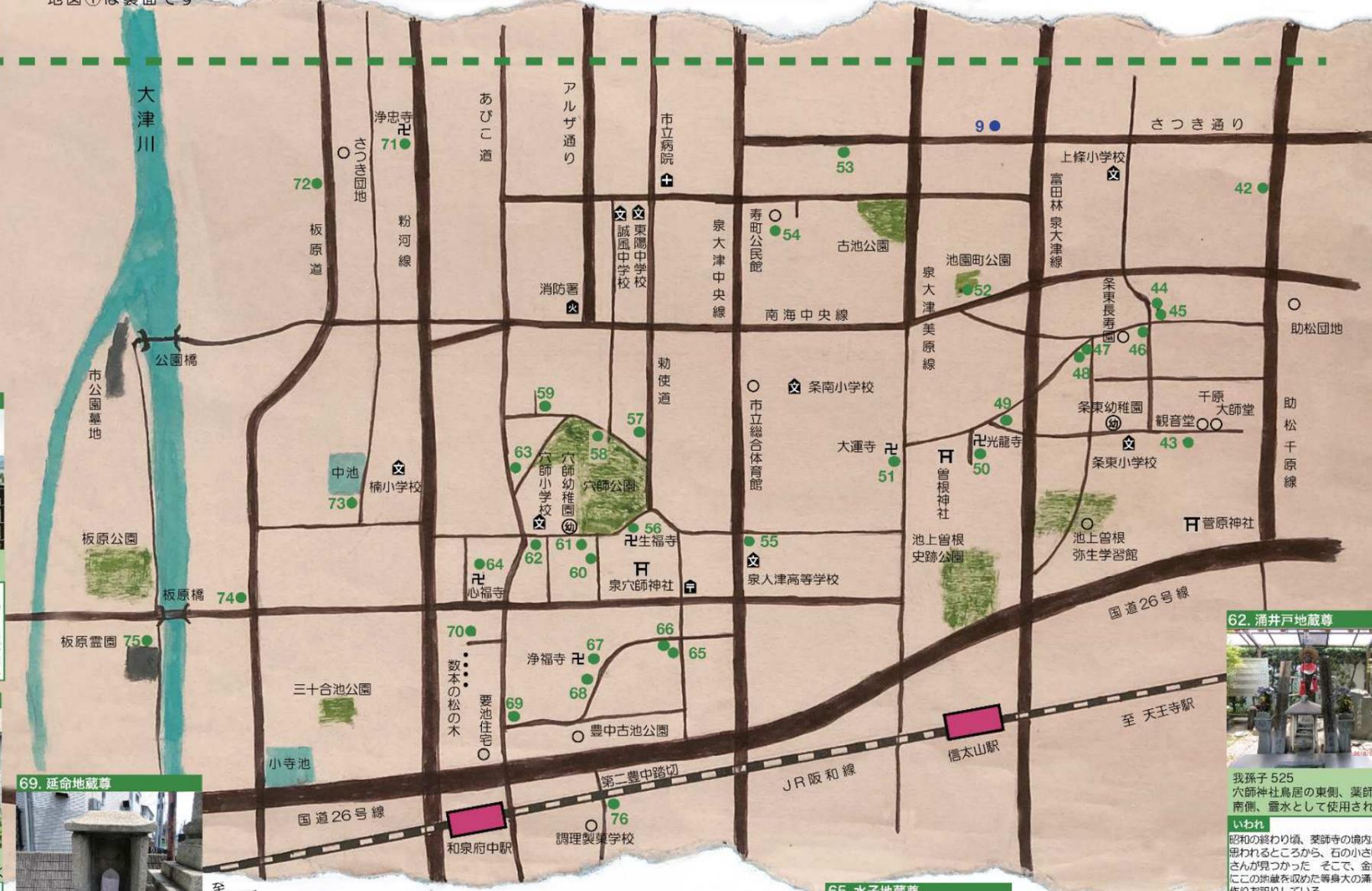
地図①

地図①は裏面です



お地藏さんは「子供を守る神様」として信仰されて来ましたので人々は「自分の子供が健やかに育つように」という願いを込めて「魔除け」の意味があるとされる赤色のよだれかけを奉納するようになりました

- 凡例
- 神社
 - 寺院
 - 幼稚園
 - 保育所
 - 学校
 - 郵便局
 - 病院
 - 警察署
 - 消防署
 - 公官署
 - その他



地図②



76. 踏切の地藏尊

東豊中町三丁目 6
JR 阪和線の踏切の際



73. 若草地藏尊

板原町一丁目
中池の東側
いわれ
幕末の藩士の付近で亡くなった吉備の人の墓を建て供養する。昭和に故人と同郷の人が来津した折、この墓の由来を知り墓を持ち帰った。その跡に地蔵を建て、新宇多自治会が地区の子供会の名に因み「若草地藏尊」と名付ける



75. 六地藏尊

板原五丁目
板原霊園内



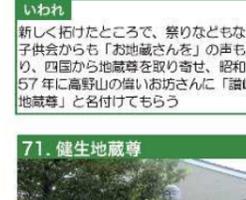
72. 贖岐地藏尊

虫取町二丁目
板原道沿い、公社さつき団地の近く
いわれ
新しく拓けたところで、祭りなどもなく子供会から「お地藏さん」の声もあり、四国から地蔵尊を取り寄せ、昭和57年に高野山の崖のお坊さんに「贖岐地藏尊」と名付けてもらう



74. 呼子地藏尊

板原三丁目 20
いわれ
昔、川で洗濯をしていた頃、水際に石が落ちたまま置いて洗濯するに都合が悪い様子だと足を乗せていた。その石を踏むと頭が痛くなったので掘り起こしてみると、頭のないお地藏さんだとわかり近所の人相談して岸和田まで運び頭をつけてもらい今の場所に祀った



71. 健生地藏尊

虫取町一丁目
浄忠寺内



69. 延命地藏尊

豊中町三丁目
要池住宅の北側前
左側に7体あり、その中の一体に左山路、右側大津、岸和田と刻まれている



68. 道標地藏尊

豊中町三丁目 6-7
浄福寺門前にあったが、今は民家の中に移設されている



67. 矢田地蔵尊

豊中町二丁目 12-17
浄福寺内



66. 地藏尊

豊中町二丁目 10-2
横に一体地藏尊あり



65. 水子地藏尊

豊中町二丁目 10-2
三体あり 右：弘法大師、中：水子地藏尊、左：不動明王



64. 心福寺地藏尊

我孫子 308
心福寺内



62. 涌井戸地藏尊

我孫子 525
穴師神社鳥居の東側、薬師堂の南側、霊水として使用されている
いわれ
昭和の終わり頃、薬師寺の境内だったと思われるところから、石の小さい地藏尊が見つかった。そこで、金筒で体内にこの地藏尊を収めた尊身大の涌井戸地蔵尊作りお祀りしている



63. 辻 地藏尊

我孫子 350

マップ まちのお地藏さん

私たち「景観人の集い」は、「景観」という視点から泉大津をめぐる活動を続ける中で市内には人々を見守る数多くのお地藏尊があり、大切に信仰されていることに気づきました。そこでまち歩きをしながら「お地藏さん」について調査し、平成20年に小冊子にまとめました。その後、まちの変化とともに合祀されたり不明になった「お地藏さん」を再度調査し、今回地蔵マップ第2号を出すに至りました。このマップを持って、お地藏さんをめぐるウォーキングを楽しんで頂けたら幸いです。

編集・発行 泉大津市景観市民会議
「景観人の集い」
調査期間 平成31年6月～令和3年
調査スタッフ
千百松明美 近藤裕子 満谷康治 仲吉治
西浦 郁子 太田栄子 吉村千枝 (ABC順)
表示している地図は実際の道路や建物と異なる場合がありますので参考情報としてご利用ください
この地図は「フカキ夢・ひとづくり賞」の基金の一部を使わせていただきました